

2019年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年1月31日

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6516 URL <http://www.sanyodenki.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役兼社長（氏名） 山本茂生
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員管理部門担当（氏名） 北村恵一（TEL）(03)5927-1020
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	65,147	△0.1	6,110	2.5	6,425	4.5	4,703	5.8	4,702	5.8	2,691	△65.4
2018年3月期第3四半期	65,202	20.5	5,959	81.3	6,147	77.9	4,445	91.8	4,444	91.8	7,783	83.9
	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2019年3月期第3四半期	388.45		—									
2018年3月期第3四半期	364.34		—									

2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式併合がおこなわれたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益を算定しています。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	108,750	63,491	63,483	58.4	5,244.41
2018年3月期	107,631	62,135	62,127	57.7	5,132.20

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	10.00	—	55.00	—
2019年3月期	—	55.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	55.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年3月期配当金合計額につきましては、併合前の株式を対象とした第2四半期末配当金額と期末配当金額は基準となる1株が異なり、単純に合算できないため「—」として記載しています。

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	90,000	0.9	9,400	7.0	9,900	15.9	7,100	586.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期3Q	12,972,187株	2018年3月期	12,972,187株
2019年3月期3Q	867,121株	2018年3月期	866,678株
2019年3月期3Q	12,105,188株	2018年3月期3Q	12,200,129株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式併合がおこなわれたと仮定し、期中平均株式数を算定しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明, その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は, 当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており, 実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、製造業の能力増強や省力化投資などにより緩やかな回復基調が続いていますが、米中貿易摩擦の影響で設備投資関連の輸出が減速しました。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である工作機械・ロボット・半導体製造装置などの設備産業業界においても、需要が減少しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上収益は65,147百万円（前年同期比0.1%減）となり、連結営業利益は6,110百万円（前年同期比2.5%増）、連結税引前四半期利益は6,425百万円（前年同期比4.5%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は4,702百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

受注高は60,160百万円（前年同期比16.9%減）、受注残高は17,556百万円（前年同期比19.6%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社があります。セグメント売上収益は67,419百万円（前年同期比1.3%増）となり、セグメント利益は4,169百万円（前年同期比5.6%減）となりました。

②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上収益は7,568百万円（前年同期比2.6%増）となり、セグメント利益は457百万円（前年同期比104.0%増）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上収益は4,175百万円（前年同期比9.3%増）となり、セグメント利益は370百万円（前年同期比28.1%増）となりました。

④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD., 上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司および山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司があります。セグメント売上収益は9,371百万円（前年同期比22.1%減）となり、セグメント利益は494百万円（前年同期比8.8%減）となりました。

⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC., SANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD., SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。セグメント売上収益は17,290百万円（前年同期比4.3%増）となり、セグメント利益は751百万円（前年同期比37.2%増）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クリーニングシステム事業

クリーニングシステム製品「San Ace」は、通信機器や医療機器向けの需要は堅調でした。一方、ハイエンドサーバ向けおよび太陽光発電向けの需要は減少しました。

その結果、売上収益は17,852百万円(前年同期比1.2%減)、受注高17,697百万円(前年同期比2.7%減)、受注残高3,886百万円(前年同期比4.7%増)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、工場設備向けや病院設備向けの需要は堅調に推移したものの、太陽光発電市場や情報通信市場の不調で需要が低迷しました。

その結果、売上収益は5,374百万円(前年同期比2.7%減)、受注高5,572百万円(前年同期比5.1%減)、受注残高2,013百万円(前年同期比20.5%減)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、射出成形機、電子部品実装機向けの需要は堅調に推移したものの、半導体製造装置メーカー各社の生産調整が長期化したことに加え、米中貿易摩擦による中国での設備投資が落ち込み、受注が大きく減少しました。

その結果、売上収益は37,407百万円(前年同期比0.8%増)、受注高32,208百万円(前年同期比26.9%減)、受注残高9,995百万円(前年同期比31.6%減)となりました。

④電気機器販売事業

産業用電気機器、制御機器および電気材料の販売は、医療・半導体関連向けの需要が依然堅調に推移しました。

また、太陽光発電関連の国内需要は減少しましたが、海外向けの需要は増加しました。

鉄鋼関連事業においては、新規設備投資および老朽化した生産設備の更新工事の一部が延期されたものの、補修用予備品の納入は、回復基調となりました。

その結果、売上収益は3,216百万円(前年同期比9.9%増)、受注高3,517百万円(前年同期比23.3%増)、受注残高992百万円(前年同期比135.1%増)となりました。

⑤電気工事業

製鉄所内における電気工事は、老朽化した電気設備の更新および補修工事が計画的に実施され、堅調に推移しました。一方、バイオマス発電設備電気工事や大型の太陽光発電電気工事の需要はあるものの当期中の受注までには至らず低調に推移しました。

その結果、売上収益は1,296百万円(前年同期比17.8%減)、受注高1,163百万円(前年同期比17.3%減)、受注残高669百万円(前年同期比22.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は1,119百万円の増加、負債合計は237百万円の減少、資本合計は1,356百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、棚卸資産の増加2,589百万円、営業債権及びその他の債権の減少2,573百万円、有形固定資産の増加2,159百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、営業債務及びその他の債務の減少6,343百万円、借入金の増加4,405百万円、借入金(非流動負債)の増加2,328百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、利益剰余金の増加2,629百万円、その他の資本の構成要素の減少1,270百万円によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、12,926百万円となり、前連結会計年度末より255百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は、1,332百万円(前年同期間は4,929百万円の増加)となりました。これは主に、税引前四半期利益6,425百万円、営業債務及びその他の債務の減少額5,004百万円、減価償却費及び償却費3,026百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は、6,765百万円(前年同期間は5,369百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出4,901百万円、無形資産の取得による支出1,766百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動による資金の増加は、5,264百万円(前年同期間は553百万円の減少)となりました。これは主に、短期借入金の純増額3,951百万円、長期借入による収入2,987百万円、配当金の支払額1,329百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績予想につきましては、2018年10月30日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		13,182	12,926
営業債権及びその他の債権		30,835	28,262
その他の金融資産		751	974
棚卸資産		21,052	23,641
その他の流動資産		916	1,167
流動資産合計		66,738	66,972
非流動資産			
有形固定資産		23,720	25,880
無形資産		4,031	4,570
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		10,760	8,484
繰延税金資産		477	940
その他の非流動資産		398	398
非流動資産合計		40,892	41,778
資産合計		107,631	108,750
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		24,987	18,644
借入金		5,944	10,350
その他の金融負債		241	186
未払法人所得税等		1,594	145
その他の流動負債		2,081	2,196
流動負債合計		34,849	31,523
非流動負債			
借入金		3,889	6,217
その他の金融負債		76	53
退職給付に係る負債		6,454	7,302
繰延税金負債		50	0
その他の非流動負債		175	160
非流動負債合計		10,646	13,735
負債合計		45,495	45,258
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,460	11,460
利益剰余金		41,361	43,991
自己株式		△2,406	△2,409
その他の資本の構成要素		1,784	514
親会社の所有者に帰属する持分合計		62,127	63,483
非支配持分		7	7
資本合計		62,135	63,491
負債及び資本合計		107,631	108,750

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上収益		65,202	65,147
売上原価		48,552	48,533
売上総利益		16,649	16,613
販売費及び一般管理費		10,780	10,632
その他の収益		106	136
その他の費用		16	6
営業利益		5,959	6,110
金融収益		206	389
金融費用		18	74
税引前四半期利益		6,147	6,425
法人所得税費用		1,702	1,722
四半期利益		4,445	4,703
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		4,444	4,702
非支配持分		0	0
四半期利益		4,445	4,703
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		364.34	388.45

※ 2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益を算定しています。

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結会計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
売上収益		22,960	20,713
売上原価		17,245	15,823
売上総利益		5,715	4,890
販売費及び一般管理費		3,649	3,507
その他の収益		29	24
その他の費用		8	3
営業利益		2,086	1,404
金融収益		74	79
金融費用		7	184
税引前四半期利益		2,153	1,299
法人所得税費用		608	388
四半期利益		1,544	910
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		1,544	910
非支配持分		0	0
四半期利益		1,544	910
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		127.18	75.19

※ 2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益を算定しています。

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期利益		4,445	4,703
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		1,683	△1,668
確定給付制度の再測定		1,149	△594
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		505	251
その他の包括利益合計		3,338	△2,011
四半期包括利益		7,783	2,691
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		7,782	2,691
非支配持分		1	0
四半期包括利益		7,783	2,691

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結会計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
四半期利益		1,544	910
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		462	△1,403
確定給付制度の再測定		497	△1,120
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		155	△452
その他の包括利益合計		1,114	△2,976
四半期包括利益		2,659	△2,066
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		2,659	△2,066
非支配持分		0	△0
四半期包括利益		2,659	△2,066

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2017年4月1日残高		9,926	11,460	35,526	△1,436	2,789	—
四半期利益		—	—	4,444	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	1,683	1,149
四半期包括利益		—	—	4,444	—	1,683	1,149
自己株式の取得		—	—	—	△966	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,161	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	1,403	—	△253	△1,149
所有者との取引額等合計		—	—	241	△966	△253	△1,149
2017年12月31日残高		9,926	11,460	40,212	△2,402	4,219	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2017年4月1日残高		△1,219	1,570	57,048	6	57,054
四半期利益		—	—	4,444	0	4,445
その他の包括利益		504	3,337	3,337	0	3,338
四半期包括利益		504	3,337	7,782	1	7,783
自己株式の取得		—	—	△966	—	△966
剰余金の配当		—	—	△1,161	△0	△1,161
利益剰余金へ振替		—	△1,403	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△1,403	△2,127	△0	△2,127
2017年12月31日残高		△714	3,504	62,702	7	62,710

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位：百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2018年4月1日残高		9,926	11,460	41,361	△2,406	3,320	—
四半期利益		—	—	4,702	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△1,668	△594
四半期包括利益		—	—	4,702	—	△1,668	△594
自己株式の取得		—	—	—	△3	—	—
自己株式の処分		—	0	—	0	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,331	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	△740	—	146	594
所有者との取引額等合計		—	0	△2,072	△3	146	594
2018年12月31日残高		9,926	11,460	43,991	△2,409	1,799	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2018年4月1日残高		△1,536	1,784	62,127	7	62,135
四半期利益		—	—	4,702	0	4,703
その他の包括利益		251	△2,011	△2,011	△0	△2,011
四半期包括利益		251	△2,011	2,691	0	2,691
自己株式の取得		—	—	△3	—	△3
自己株式の処分		—	—	0	—	0
剰余金の配当		—	—	△1,331	△0	△1,331
利益剰余金へ振替		—	740	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	740	△1,334	△0	△1,335
2018年12月31日残高		△1,284	514	63,483	7	63,491

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		6,147	6,425
減価償却費及び償却費		2,534	3,026
受取利息及び受取配当金		△192	△222
支払利息		13	73
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		△2,446	2,505
棚卸資産の増減額(△は増加)		△4,028	△2,368
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		4,402	△5,004
その他		231	△409
小計		6,661	4,024
利息の受取額		40	51
配当金の受取額		152	169
利息の支払額		△17	△78
法人所得税等の支払額		△1,907	△2,835
営業活動によるキャッシュ・フロー		4,929	1,332
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△4,518	△4,901
無形資産の取得による支出		△894	△1,766
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		1	26
その他の金融資産の売却による収入		457	65
その他		△415	△189
投資活動によるキャッシュ・フロー		△5,369	△6,765
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		819	3,951
長期借入による収入		1,117	2,987
長期借入金の返済による支出		△265	△257
自己株式の取得による支出		△966	△3
配当金の支払額		△1,161	△1,329
その他		△98	△83
財務活動によるキャッシュ・フロー		△553	5,264
現金及び現金同等物に係る換算差額		309	△86
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△684	△255
現金及び現金同等物の期首残高		13,766	13,182
現金及び現金同等物の四半期末残高		13,082	12,926

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループは、第1四半期連結会計期間より、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しています。なお、当社グループの連結財務諸表への重要な影響はありません。

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものです。

当社グループは、主に冷却ファン、電源機器、サーボモータを生産、販売しており、地域性を重視した戦略を立案し、グローバルに事業を展開しています。

報告セグメントは、事業展開する経済圏等の地域特性から、日本、北米、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの5つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約はおこなっていません。

2 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	44,942	7,334	3,796	8,190	937	65,202	—	65,202
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	21,599	39	22	3,845	15,634	41,140	△41,140	—
計	66,541	7,374	3,818	12,036	16,572	106,342	△41,140	65,202
セグメント利益	4,416	224	289	542	547	6,019	△60	5,959
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	206
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	18
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	6,147

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。
2. セグメント利益の調整額△60百万円は、セグメント間取引消去です。

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	45,672	7,545	4,152	6,740	1,036	65,147	—	65,147
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	21,747	23	22	2,630	16,254	40,678	△40,678	—
計	67,419	7,568	4,175	9,371	17,290	105,825	△40,678	65,147
セグメント利益	4,169	457	370	494	751	6,243	△132	6,110
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	389
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	74
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	6,425

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。
2. セグメント利益の調整額△132百万円は、セグメント間取引消去です。

前第3四半期連結会計期間(自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッ パ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	16,150	2,225	1,316	2,926	342	22,960	—	22,960	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	7,347	1	10	1,097	5,223	13,680	△13,680	—	
計	23,498	2,226	1,327	4,023	5,566	36,641	△13,680	22,960	
セグメント利益または 損失(△)	1,591	△74	67	182	160	1,927	158	2,086	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	74	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	7	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	2,153	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額158百万円は、セグメント間取引消去です。

当第3四半期連結会計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッ パ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	14,790	2,377	1,416	1,687	442	20,713	—	20,713	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	6,668	9	11	779	4,646	12,115	△12,115	—	
計	21,458	2,387	1,427	2,466	5,088	32,828	△12,115	20,713	
セグメント利益	932	96	115	54	143	1,341	62	1,404	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	79	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	184	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	1,299	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額62百万円は、セグメント間取引消去です。